



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



山吹の里歴史公園・葺き替えられた水車小屋

主な内容

平成26年度一般会計予算	2P
条例の改正・特別会計予算	4P
施政方針に対する質問	6P
一般質問8名が登壇	8P

第149号

平成26年6月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

38億5900万円

前年度比3.6%減

3月 定例会

平成26年第1回定例会は、3月4日から20日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、平成26年度予算7件、平成25年度補正予算3件、条例の改正5件、規約の変更1件、指定管理者の指定1件でした。慎重審議の結果、可決しました。また、町長の施政方針に対する質問は、7人の議員が、一般質問では、8名の議員が登壇し、町政に関する質問を行いました。

歳入			
(単位：千円)			
区分	平成26年度	平成25年度	比較
自主財源	1,742,641	1,820,982	△78,314
町税	1,307,594	1,304,125	3,469
繰越金	150,000	150,000	0
繰入金	109,152	188,458	△79,306
諸収入	84,089	79,763	4,326
その他※1	91,806	98,636	△6,830
依存財源	2,116,359	2,182,018	△65,659
地方交付税	1,070,000	1,070,000	0
国庫支出金	360,687	269,135	91,552
町債	240,000	374,496	△134,496
譲与税等※2	228,902	220,302	8,600
県支出金	216,770	248,085	△31,315
合計	3,859,000	4,003,000	△144,000

※1 その他は、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金の合計額です。

※2 譲与税等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計額です。

会計別予算一覧

(単位：千円)

区分	平成26年度	平成25年度	比較
一般会計	3,859,000	4,003,000	△144,000
特別会計	2,770,312	2,642,166	128,146
公平委員会	471	620	△149
農業集落排水事業	41,016	33,735	7,281
国民健康保険	1,673,000	1,608,500	64,500
介護保険事業	933,383	879,700	53,683
後期高齢者医療	122,442	119,611	2,831
水道事業会計			
収益的収入	286,460	278,441	8,019
収益的支出	312,672	340,205	△27,533
資本的収入	301	2,021	△1,720
資本的支出	79,463	120,470	△41,007

平成26年度 一般会計

平成26年度
越生町一般会計予算
予算総額を、歳入・歳出
ともに38億5900万円と
するもので、前年度比3.6%
減額となりました。
賛成多数 可決

歳入・歳出の概要

◆ 国・県支出金

臨時福祉給付金関係補助金、
梅林周辺整備補助金等が増
額です。

◆ 総合行政システム整備事業

県内18町村の共同システ
ムの運用を10月から開始
します。

◆ 健康づくり事業

マイレージ事業を創設。

歳 出				
(単位：千円)				
区 分	平成26年度	平成25年度	増 減	
議 会 費	80,666	79,214	1,452	
総 務 費	677,694	824,753	△147,059	
民 生 費	1,263,132	1,223,756	39,376	
衛 生 費	383,464	394,675	△11,211	
労 働 費	10,140	10,140	0	
農 林 水 産 業 費	139,531	129,482	10,049	
商 工 費	76,686	65,281	11,405	
土 木 費	358,822	362,080	△3,258	
消 防 費	249,000	251,384	△2,384	
教 育 費	344,594	401,062	△56,468	
災 害 復 旧 費	8	8	0	
公 債 費	270,251	256,153	14,098	
諸 支 出 金 金	12	12	0	
予 備 費	5,000	5,000	0	
合 計	3,859,000	4,003,000	△144,000	

反対討論

景気回復というが住民の
暮らしとは大きく
かけ離れている
神辺 光治

賛成討論

町の発展と町民福祉の
向上につながるかと期待
浅野 訓正

昨年、県の「世論調査」で、「生活が苦しくなった」が42%、「楽になった」「少し楽になった」を合わせて4.7%。アベノミクスで景気回復というが住民の暮らしとは大きくかけ離れている。4月から消費税が8%に―許せない。しかも、消費税増税は、社会保障が充実すると宣伝したが、自公民の成立させた「社会保障改革推進法」は、憲法25条の生存権を否定する「解釈改憲」を行い、国の義務と公的責任を投げ捨てた。今後、プログラム法で医療・介護・子育て・年金等の大幅改悪が進む。国民健康保険の広域化は被保険者の税金が大幅に上がる。この4月から70歳から74歳の窓口負担が1割から2割になる。平成27年からは介護保険から要支援者を外し、高い所得者は利用料が1割から2割等改悪が続く。

安倍政権の政策による経済再生に向けた動きが進みつつあるが、地方においてはまだまだ浸透していないのが実情です。少子高齢化による社会保障関係の経費の増加に対し、税収入は伸び悩む傾向にあり、財源不足が益々深刻になっていくものと思われる。歳入は、臨時福祉給付金関係の補助金が計上され、国庫補助金が大きく増加したほか、消費税の増税で地方消費税交付金も増額になっている。歳出は、低所得者等への給付措置と子育て世帯に対する臨時特例給付措置に基づく給付金の支給に係る予算が計上され、観光関係では、「ハイキングのまち宣言」に向けての事業、教育関係等の事業は、越生町の豊かな自然環境も活かされた予算が随所に見受けられ、町の発展と町民福祉の向上につながるものと期待し賛成します。

条例の改正等

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の改正

年額報酬を支給する際に日割計算できる規定等を設ける。

賛成全員 可決

越生町手数料条例の改正

埼玉県から屋外広告等の許可に係る事務が町に権限委譲されたことに伴う改正。

賛成全員 可決

越生学童保育室設置及び管理条例の改正

梅園学童保育室の位置を梅園小学校から梅園コミュニティ館に変更する。

賛成全員 可決

越生町管住宅条例の改正

配偶者からの暴力の防止及び、被害者の保護に関する法律の一部が改正されたことともなう改正。

賛成全員 可決

越生町社会教育委員設置条例の改正

社会教育法の改正にともない、社会教育委員の委嘱の基準を定める必要が生じたため。

賛成全員 可決

埼玉県市町村総合事務組合の規約変更

彩北広域清掃組合の名称を鴻巣行田北本環境資源組合に改める。

賛成全員 可決

指定管理者の指定

黒岩区を、五大尊花木公園の指定管理者に指定。

賛成多数 可決



梅園コミュニティ館

平成26年度特別会計等予算

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算

歳入歳出それぞれの総額を47万円と定める。

賛成全員 可決

越生町農業集落排水事業特別会計予算

総額を4101万円と定める。(前年比728万円の増額) 普通債は26年度中に全額償還完了の見込みです。

賛成全員 可決

越生町国民健康保険特別会計予算

総額を16億7300万円と定める。(前年比6450万円の増額)

一般被保険者療養給付金、高額療養費が増加しています。

賛成多数 可決

越生町介護保険事業特別会計予算

総額を9億3338万円と定める。(前年比5368万円の増額)

高齢化にともない居宅介護サービス給付費をはじめ、一般的に増加傾向にあります。

賛成多数 可決

越生町後期高齢者医療特別会計予算

総額を1億2244万円と定める。(前年比283万円の増額)

制度自体を後期高齢者医療広域連合(県管轄)に委託していますが、後期高齢者の自然増にともない広域連合への納付金が増加しています。

賛成多数 可決

越生町水道事業会計予算

収益的収入及び支出では、水道事業収益2億8646万円に対して、水道事業費用が3億1267万円となり2621万円の赤字予算でのスタートとなります。

資本的収入及び支出については、資本的収入30万円、資本的支出7946万円で、不足額の7916万円は過年度損益勘定留保資金で補てんすることになります。

賛成多数 可決



平成25年度一般会計補正予算

既定の予算に、1億1501万円を追加し、総額を41億7826万円とする。
補正の主なものは次の通りです。

(△は、減額、無印は増額)

歳入

町税	1000万円
国庫支出金	2684万円
県支出金	165万円
繰入金	4643万円
諸収入	1307万円
町債	1680万円

歳出

総務費	△2420万円
越生駅バリアフリー施設整備事業負担金など	
民生費	△1796万円
後期高齢者負担金など	
衛生費	△318万円
予防接種事業、クリーンタウン推進事業、合併浄化槽設置促進事業など	
農林水産業費	243万円
林道補修事業など	

商工費 △427万円
観光施設整備事業など

土木費 1012万円
町道付帯施設維持管理事業、除雪事業など

教育費 1億4654万円
越生小学校、梅園小学校の空調整備事業など

賛成全員 可決

繰越明許費

繰越予算の一部で、その性質上、または予算成立後の事由により、年度内にその支出が終らない見込みがあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することが認められています。
この経費を「繰越明許費」といいます。

平成25年度特別会計補正予算

越生町介護保険事業特別会計補正予算
既定の予算に、26万円を追加し総額8億9114万円とする。

電算システム維持管理費の増額、介護保険認定審査会の減額など。

賛成全員 可決

繰越明許費

子ども・子育て支援制度システム構築事業	725万円
林道補修事業	300万円
町道付帯施設維持管理事業	413万円
公園整備事業	756万円
越生小学校施設整備事業	1億1480万円
梅園小学校施設整備事業	4154万円

が繰越明許費となり平成26年度に繰り越しされます。

越生町後期高齢者医療特別会計補正予算
既定の予算に、118万円を追加し、総額を1億2079万円とする。

賛成全員 可決



越生駅バリアフリー視察、エレベーターが設置されました

人事異動

退職	議事事務局長 宮崎 桂 氏
新任	議事事務局長 町田憲昭 氏 (前健康福祉課 課長補佐)

1月臨時議会

第1回臨時議会が1月21日に招集され、会期1日間の日程で行われました。

平成25年度

一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ500万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億6325万円とする。

歳入

財政調整基金繰入金 500万円

歳出

教育費 500万円

越生小学校施設整備事業 (空調設備の設計委託料)。
賛成全員 可決



両小学校にエアコンが設置されます

7 議員が施政方針を問う

施政方針に対する質問が3月5日に行われました。7名の議員が登壇し、町長の施政方針について質問しました。質問要旨は下記のとおりです。

◎浅野 訓正 議員

◎水沢 努 議員

◎田島 孝文 議員

◎宮崎さよ子 議員

◎吉澤 哲夫 議員

◎木村 好美 議員

◎宮島サイ子 議員



敬老祝金支給の
見直しの考えは

浅野 訓正

問

平成25年3月定例議会において、敬老祝金支給等条例を廃止する条例は僅差で否決された。高齢者の方の長寿を祝福し、節目になる年齢を迎えられた方に敬老祝金を支給することは、素晴らしいと思うが、団塊の世代が受給年齢に向けて年々増え続けている。財政に余裕の無い中、節目の年齢の違いに関わらず、すべて一律に支給するなどして、長寿社会を迎える今日、改めて考えるべき。お年寄りに感謝の気持ちを表わすのは一律で十分ではないですか。

答

平成26年度の支給にあたっては、前年同様、商品券及び現金を合わせ、節目の年齢に応じた支給をするために予算を計上した。今後については、団塊の世代が節目支給の年齢に達し、大幅に金額が増大しますので、財政が厳しい折、何らかの方策を考える必要があると思われる。

町長公約はどこまで
実現したか

水沢 努

問

①町民活性化推進室の設置②越生駅東口の開設③梅園小・越生小の全教室へのエアコン設置と35人以下学級の実現④高卒年齢までの医療費無料の継続と窓口支払い無料化⑤山村留学の実現による特色ある梅園小⑥人件費削減にむけシルバー人材活用や民間委託の実現⑦町民の施設利用の原則無料化⑧エコ・ツーリズムの手法による「ハイキングの町」宣言⑨発信力のある地域産業の振興⑩高齢者の生活支援のために買い物や通院などの救済⑪少子化防止対策の実施プラン策定。以上の公約が施政方針にいかなる形で反映しているのか、その進捗状況と今後の展望もからめ伺いたい。

答

それぞれの公約の実施状況が逐一が報告され、今後の展望が明らかにされました。

世界無名戦士の 階段脇道路整備

田島 孝文

問 ゆうパークは簡易劣化診断及び長期修繕計画の結果で、今後を考えるのか。

答 調査結果をもとに、今後のあり方を検討します。

問 越生駅東口開設に向けた鉄道事業者と協議のための基本プラン作成はおおよそ何年を目標とするのか。

答 現時点では、目標の年度を答えるのは難しい。

問 タクシー利用助成事業で、支給条件を満たす対象者は何人でいくらか。

答 対象者55人に利用券年間36枚、利用率70%と見込んで115万1千円。

問 無名戦士之墓階段脇道路整備工事の内容は。

答 工事延長90m幅員2.5mコンクリート舗装。

問 ポケットパーク的な整備及び利用プランは。

答 ハイキングや観光の憩いスペースや案内板を設置し集場所として利用。

さくらの山公園 遊歩道の整備を

宮崎とよ子

問 越生駅東口開設について、①東口開設した場合、今の跨線橋やエレベーター等は何処の管理になるのか。

答 ②仮に町の管理となった場合に維持管理費用はどの位か。

問 ①管理区分については今後の協議による。②年間400万円位かかると思う。

問 山村留学について、①かなりの経費がかかると思うが、引き続き事業を進めていく考えなのか。②都心への通勤圏内の越生町にとって実現可能な事業だと思ふか。

答 ①運営するには町から相当額の補助が必要。7月に体験入学を実施し希望状況等の実態を把握する。②十分実現可能な事業と捉える。

問 ハイキングのまち宣言の遊歩道を早急に整備すべきでは。

答 遊歩道の側面にU字溝を整備し雨水の流れを防ぐ。

町の福祉と発展 を問う

吉澤 哲夫

問 福祉避難所の住民への周知徹底の考えは。

答 施設は災害時要援護者を支援するための開設で、看板設置と広報で周知する。

問 支え合いまちづくり推進事業は。

答 各地区のサロン活動に社会福祉士が参加し、相談に応じた適切な支援機関へつなげられるようにする。買物弱者支援サービスについては、商工会事業を支援する。

問 ハイキングのまち宣言に、町の文化財の見学や、商業者の収入、町財政にプラスになるコース設定は。また、町民の協力体制の確保は。

答 文化財の説明板を新しくする計画。各種商店を通るコースを考え、効果があるように考えている。

問 ハイキングのまちづくり推進委員会の設置を考え、協議協力をいただきたいと考えている。役場内にも推進組織を設置し体制を整える。

答 公民館の機能を持たせ事業を企画運営していく。社会教育指導員は、規則により非常勤職員がいるので、様々な教室や講座などの事業を企画運営していく。送迎はスクールワゴンを活用する。

高齢者にも目を 向けて

木村 好美

問 生きがい事業団を法人化し、最終的にどのようなしていきたいのか。

答 団塊の世代が高齢期を迎える中で、生涯現役で社会参加することが求められている。よって、事業団の活動は重要。意欲と能力、特技に応じた就業機会の確保、提供を図りたい。ビジョンは、事務的な就業機会の拡大や、特技を活かした職域の拡大、女性会員の増員などを考えた。10月をめどに手続き予定。

問 梅園コミュニティ館社会教育指導員を配置し常時開館するところがあるが、具体的にどう考えているか。また、社会教育指導員の選考方法は。主催事業に対しての送迎は。

答 公民館の機能を持たせ事業を企画運営していく。社会教育指導員は、規則により非常勤職員がいるので、様々な教室や講座などの事業を企画運営していく。送迎はスクールワゴンを活用する。

健康づくりマイ レージ事業とは

宮島サイ子

問 ①町政125周年記念式典以外に予定しているイベントは。②高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定の中で特に創出されるものは。

答 ①町政125周年記念式典以外に予定しているイベントは。②高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定の中で特に創出されるものは。③健康づくりマイレージ事業とは。④特産の西川材利用促進事業は雇用を創設できるものなのか。⑤山村留学事業の調査、研究等の進捗状況は。

問 ①記念式典は11月1日に開催の予定、前回120周年と同程度の内容を考えている。②認知症施策の充実や生活支援サービスの充実など。③健康マイレージ事業は、ポイント獲得を励みとし、健康づくり事業に参加を促す目的。④西川材利用の工程を町内で行うオール越生事業。事業規模の点から新規雇用創出には至らない。⑤視察、研修会派遣、説明会を開催した。現在は実施要項、体験留学の実施計画等を策定している。

一般質問 町政を問う！

平成26年3月議会では8名の議員が登壇しました。
全質問事項は下記のとおりです。

◆質問議員と質問事項◆

1.水沢 努 議員

- 1 ゆうパークを老人福祉施設にすべきではないか
- 2 町民体育祭を健康長寿をめざす祭典としたらどうか

2.浅野 訓正 議員

- 1 道路交通法改正による問題点について
- 2 新飯能・寄居線バイパス沿道の開発を

3.吉澤 哲夫 議員

- 1 梅干しが災害備蓄品になる
- 2 住民の避難と観光や林業道路の確保について

4.木村 好美 議員

- 1 公立小中学校教育について
- 2 異常気象での町の対応について

5.木村 正美 議員

- 1 空き家等の適正管理に関する条例化の対応は
- 2 バイパス如意の手押しボタン式信号機の改良予定はどうか
- 3 子育て市町村新事業に対する町の構想はあるのか
- 4 教育委員会改革に対する町長の見解を聞きます
- 5 大雪の防災対策は

6.宮崎さよ子 議員

- 1 水道料金について

7.神辺 光治 議員

- 1 越生梅林の入園料無料化の検討を
- 2 日陰、木陰の原因を除去し、太陽光の恵みを万人に
- 3 越生中央公民館駐車場に外トイレの建設を

8.宮島サイ子 議員

- 1 大雪被害と地域防災の強化について
- 2 「ヘルプカード」の普及促進について
- 3 代読・代筆支援の充実について
- 4 図書館利用の推進について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。
全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。



一口メモ

一般質問の人数制限はありません。

一問一答方式で一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

町長がゆうパークの福祉施設への転換を明言

水沢 努



問 ゆうパークは来年には築20年を迎え、施設の老朽化が進んでいる。全面的な改修や更新は、資金的にも後の展望においても選択肢にはなりえない。また、小規模改修を重ねても基金が尽きてしまふのは時間の問題だ。たとえ売りに出したとしても、施設

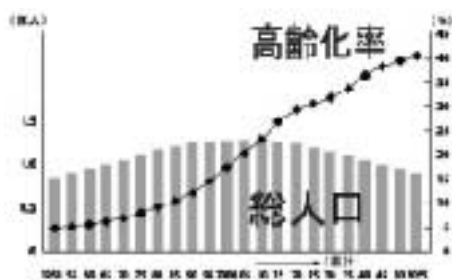
設の特殊な造りゆえに買い手がつくとは考えられない。町民の急速な高齢化の進行を視野に入れ、3年後に訪れる次の指定管理者の期限切れを機に、水回りやボイラーなど施設の規模を縮小して、老人福祉施設に転用すべきではないだろうか。

答 私は当初より町民のため、老人福祉センターにすべきだと思っていた。最終的にはそうしたものに転換するしかないだろう(町長)。

問 高齢化が急速に進行するまちづくりにおいて「健康長寿」の推進は、町民の幸福度のアップのみならず、町の財政を圧迫する医療費の抑制にもつながり、極めて重要な課題だ。日本一の長寿県である長野県は、同時に高齢者一人当たりの医療費が最も低い県の中のひとつであり、一

人当たりのスポーツクラブ数、日本一の県でもある。これにならい町民体育祭のコンセプトを「町民の健康長寿の推進」とすることは時宜にかなったものであり、今後のまちづくりにおいても積極的に位置づけられると思われる。そのためにも体育祭の種目にグランドゴルフやペタンクなどもっと高齢者指向のものを取り入れる必要があると思われるが、どうだろうか。

答 町民体育祭にも高齢者の社会参加推進という観



うなぎ上りの高齢化率

点を積極的に導入する必要があると考える(生涯学習課)。

道路法改正の問題点はバイパス沿道の開発を

浅野 訓正



問 道路交通法改正により、12月1日より施行、実施された。主な改正の自転車について伺う。①身近で、多くの町民が利用するものであるが周知等の方法は。②狭い所が多いが安全な通行についてどう考えているか。③小・中学生に対して自転車の運転に、

どのような指導をしているか、ヘルメットの着用を指導しているか。④OTICの前で自転車の無料貸し出しをしているが、現状の貸出し状況と今後の対応は。

答 ①埼玉県防犯・交通安全全課から送付され、総務課窓口、役場玄関の交通事故

死亡ゼロ継続表示板に設置周知、今後の周知については、西入間警察署や交通関係団体の協力、街頭指導の交通安全活動、広報にも掲載し周知する。②歩道の整備や路面標示など安全対策を実施している。③小中学校では、4月当初と長期休業に入る前に全校生徒へ交通安全、自転車の運転に関する指導を行っている。ヘルメットの着用は保護者の努力義務。④1日平均約2名の利用、利用者増に期待。

問 第五次長期総合計画では、「まちづくりの課題の整理」商業振興では、中心市街地の商業振興、新飯能・寄居線バイパス沿いの商業地開発の促進及び企業誘致による活力あるまちづくりとあるが、一向に進んでいない。町の中心的な位置になると思うがどう考えているのか。

答 都市計画法に基づく商業の誘致を可能とする区域指定し、21年ホームセンターを誘致できた。農地法との問題で大きな商業施設は難し



交通量の多いバイパス

い。日用品の小売店、コンビニ、ガソリンスタンド、ドラッグストア等は出店可能と期待。

梅干しが

災害備蓄品になる

吉澤 哲夫



問 2月8日の朝日新聞で、農林水産省が災害備蓄リストを発表した。内容は、梅干しを塩分補充、殺菌作用や疲労回復の効果が期待できるとバナナ、即席味噌汁を抜き、副菜のトップに効能を絵付で紹介する記事でした。①梅干しが災害備蓄品となったこと

答 を町民に周知したらと思うが。②梅の主産地であり、特産物である梅を災害備蓄品としてアピールし、町として商機と捉え、近隣市町や県への販売、全国展開をするための対策と対応は。③梅の生産や地域集荷機能強化を促進するよい機会が訪れた、町はこの機会を

どう生かすのか。

答 ①4月の町の広報で災害備蓄品を各家庭で3日分用意していただくようお願いする予定、そこで梅干しが災害備蓄品になったことを知らせる。②越生特産物加工研究所も梅干しの生産をしているので、川越農林振興センターを通じて販売への追い風となることを期待し、あらゆる機会を通じてPRし、県内外に販路を拡大していきたい。③梅の付加価値を高める6次産業化の推進や越生の「べに梅」

のブランド化、女性農業者の育成など多方面から支援を続け、梅に関連する方々やJA梅部会の方々と相談していきたい。

問 林道山入線に降雨のたびに路面が削られデコボコの生活の利便や災害時に備え利用できるよう、車の行き交える待機場所を含め、対応が図れたらと思うが。

答 林道についてはその都度補修を行う。待機場所については、財政のきびしい



越生の特産品「梅干し」

中、対応は難しい。ご寄付等いただければと思っっている。

言葉の暴力はないのか 実態を把握しないのか

木村 好美



問 町立小中学校で体罰のアンケートをとったが、記名式のため書けないとの話があった。保護者に配慮したのか。また、言葉の暴力、威圧、人権にふれるような行動等、「望ましくない」行動の実態把握はしないのか。

答 保護者の情報を確認し迅速に対応するため、記名式とした。無記名だと改善が図られない可能性もある。言葉の暴力の把握を図るためには、人権尊重の精神に立った教師と、生徒の信頼関係づくりが肝要。学校と連携して一層の指導徹底を図っていく。

問

3学期制の学校は、夏休み前の通知表を持って私立高校の個別相談会に行き9月中にいわゆる「確約」がもらえる聞いた。10月に通知表が出る越生中は不利ではないのか。不公平はないのか。実態を知り、全保護者に納得のいく説明を。また、受験をした生徒に聞き、3学期制との違いを検証すべきでは。

答

2学期制だと、チャンスが1回しか無いわけではない。12月以降の通知書や調査書等でも相談に応じるこ

問

2月の豪雪を踏まえて予算の計上や業者との契約を、口約束ではなく、契約書を交わし備えるべきでは。また、除雪優先順位を決める際、救急車両が入る場合も考るため、坂道の多い地区も考慮すべきでは。除雪場所は。

答

積雪量が多く孤立する恐れのある梅園地区の幹線道路の除雪を優先。その後、順次集落内の支線および幹線

道路へ移行する。衛星携帯電話や、かんじきを用意し今後に備える。



空き家等の適正管理条例化へ 教育委員会改革には疑問視

木村 正美



問 空き家等の適正管理に
関する条例化を聞いた。

① 町内の空き家の実態は。
② 不在地主の数と地縁血縁の
把握は。③ 寄せられている苦
情等は。④ 廃屋撤去で資産税

答 ①平成20年の消防署の
目視調査では、空き家が

153軒、廃屋が11軒。来年
度条例化を予定しているの
で実態調査を実施。②町外へ

の納税通知から調べたが家屋
の有無や相続等の実態把握は
不可能で地縁血縁関係は個人
情報で立ち入れない。③台風
で空き家のトタンが飛ばされ
た件があったが、警察・消防

を含めほとんどない。④地方
税法では住宅を撤去した場合
軽減措置がなくなり最大で資
産税が6倍になる。

問 バイパス如意の信号機
改善を促した。①設置基
準上の問題は。②町の一部負
担で改善促進できないか。

答 ①5つの設置基準が示
されていくが、不適合は
なく、引き続き最優先で改善
要望していく。②信号機設置
は全て県警察本部負担であり
町費負担で改善は難しい。

問 教育委員会改革につい
て町長に答弁を求めた。

①いじめ自殺問題に端を発し
た改革だが、それで根本的な
問題解決になるのか。②首長
が教育に積極的に関与するよ
うになることは、教育長職の
人選や2学期制の問題が選挙
の争点となると考えるか。

答 ①表と裏があり、表向
きには指摘の内容で、裏
には教科書問題があると思う。
戦前の反省に立つて作られた
教育委員会制度だが、改革の
中身には安倍内閣のめざす方



この家並みの中にも空き家が…

水道事業は経費削減の 努力で健全な会計に

宮崎さよ子



ここ数年の水道事業会計の
益的収支予算は赤字予算を計
上しており経営的に大変厳し
い財政状況にあります。財政

の基本原則である「入りを量
りて出を制す」に基づけば赤
字経営からの脱却には歳入の
確保と歳出コスト削減が求め
られます。

問 ①25年度の水道事業会
計の収益的収支の決算見
込みは。黒字か、赤字か。

②今後の経営状況はどのよう
になると予測しているのか。

答 ①4840万円の赤字
見込みで累積赤字は1億

1488万円になる。
②水道料金の増額改定（値上

げ）をせざるを得ない。料金
改定を見送れば現金が底をつ
いた時点で経営破綻となる。

問 町民の99・9%が水道
利用者です。町民は料金
改定（値上げ）には反対です。

私も反対ですが、水道事業が
破綻したら元も子も無いので
す。料金改定の前にあらゆる
経費削減の努力を町民に示し
て下さい。でなければ町民は
納得しないと思う。26年度予
算で県水受水費は5382万
2千円だが、自己水である越
辺川からの伏流水や黒山湧水

答 以前は企業局へ県水を
減らすようお願いに行つ
た。ここ数年は行っていない。

問 水道課は県とのパイプ
の太い町長と埼玉県企業
局へ頼みに行つて、県水を減
らして貰ったら良いのではな
いか。町長、自ら頼みにいく
お考えはありますか。

答 企業局も企業であり独
立採算性でやっているの



大満・黒山地区への送水ポンプ

で難しいと思うが、県議とも
相談し、努力はしたい。

越生梅林のイメージアップのため「入場料無料」の検討を

神辺 光治



問 越生梅林は、町の観光の中心です。なのに「入園料を取っているのは越生だけ」の声があります。越生梅林のイメージアップのために入園料無料の検討をすべきではないか。

答 入園料は観光協会の自主財源です。昨年の梅まつり

つりの入園者は4万3千人で収入は、入園料、駐車場などで1523万円、支出はアルバイト賃金、用地借り上げ料等1278万円で245万円の黒字。全国梅サミットに参加する14市町中、入園料を徴収は7か所。昨年の入園料は約808万3千円、総収入の

53%で、入園料徴収のアルパイト、外周柵や料金所ボックス設置経費等で支出は168万6千円。無料にした場合、総収入の半分を失うので無料化は難しい。

問 「越生はいい町だ、古民家に住みたい」との希望が実現したが、この冬、前山の木で太陽の光が注がない町が積極的に仲介者の体制をつくり、木の伐採に基準を設け補助制度を新設し、太陽の恵みを万人のために。

答 日照権で木の伐採の補助は難しい。木の所有者との話し合いに町が入ることはケースバイケースで対応はできる。

問 中央公民館駐車場は町のイベントの中心だ。役場トイレの開放は不用心だ。建設計画は。

答 保健センター西側に一般開放してないトイレがある。近く整備して一般開放する。



越生梅林・梅まつり

大雪被害と地域防災の強化 代読・代筆支援の充実と推進

宮島

サイ子



問 ①今回の記録的大雪での町の被害対策や結果は。②委託業者と密接な情報共有をしていたのか。③高齢者地域の除雪ボランティア受け入れに対する町の考えは。

答 ①大雪災害対策本部を立ち上げ、苦情、問い合わせの対応、除雪業者の手配、

東電との連絡調整、職員の配備を行った。②業者数は12社、使用重機は53台、孤立集落の救助活動を優先して行ったので、住民の声すべてに対応できなかった。③今回、特定のボランティアの申し出がなかった。あった場合、対策本部を窓口にして対応したい。

問 「ヘルプカード」の普及促進についての見解は。

答 普及と様式の統一等、近隣市町と協議のうえ、県に要望していきたい。

問 読み書きが困難な方への支援の必要性が高まっている。町で取り組んでいることは。②読み書き情報支援員の育成は。③代読・代筆支援の町の見解は。

答 ①障害福祉サービスとして、「同行援護」があり、この支援の中に代読・代筆が含まれている。②③障害

者総合支援法の施行により、意思疎通支援の強化を図るため、市町村と都道府県の役割分担が明確化され、市町村は手話奉仕員の養成が必須となった。手話奉仕員の養成、読み書き情報支援員の育成は平成26年度、障害福祉計画の見直しの中で対応したい。

問 読書通帳は、読書履歴が高まる。導入の検討は。

答 読書通帳について研究を進めていく。提案を参考に読書意欲の向上や図



雪に閉ざされる民家(大満)

書館利用の促進に、効果的な取り組みとなるよう努める。

1 月臨時会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退場、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	長島祥二郎	神辺 光治	浅野 訓正		新井 康之
1	平成25年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

3 月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退場、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名										審議結果	
		水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	長島祥二郎	神辺 光治	浅野 訓正		新井 康之
2	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
3	越生町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
4	越生町学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
5	越生町住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
6	越生町社会教育委員設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
7	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
8	五大尊花木公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
9	平成25年度越生町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
10	平成25年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
11	平成25年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
12	平成26年度越生町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	(議)	可決
13	平成26年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
14	平成26年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
15	平成26年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	(議)	可決
16	平成26年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	(議)	可決
17	平成26年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	(議)	可決
18	平成26年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	(議)	可決

「顔の見えるまちおごせ」⑥

ユニークな水彩画で 越生を描き続ける

今号はボールペンの下書きによる独自の流儀で水彩画を描き続け、公民館での個展でもおなじみの山田照夫さんに聞きました。

「人生楽しむのには年齢は関係ない」



山田さんの作品(法恩寺)

格的に描きだしたのは10年前に女房を亡くしてから。「そうだ女房の肖像画を残しておこう」と。そのまま絵の世界にのめり込んでいきました。当時は油絵でした。

なぜ今は独特な水彩画を
実は3・11大震災の次の日に風呂場で滑ってじん帯を傷めて歩けなくなり、こたつに座ってボールペンで描きだしたんです。完全に自己流なのですが、そんな偶然から生まれたのが今の水彩画です。

・むずかしくないですか
手軽にその辺にあるボールペンで出来ます。皆さんもぜひ描いてみて下さい。別に上手に描かなくてはおかしくありません。楽しければいいんですよ。一緒に描く友達を見つけたいですね。どなたでも結構ですよ。

越生町美術協会会長

山田 照夫さん



・毎日が楽しそうですね
この年齢になってから、こんな充実した日々を送れるなんて思っていないでした。今でも絵を描いていると発見することばかりです。人生を楽しむのに年齢なんて関係ないですよ。

・人生を楽しむコツは
人との出会いですね。それは脳の老化防止にもつながる。おしゃべりしたり、カラオケで歌ったり。年をとると友達には宝です。「ああ、年だ」とか考えて閉じこもったらダメ。年のことは忘れて、自分の好きなことに没頭することが大切ですね。

表彰

埼玉県町村議会

議長会表彰
議員在籍15年表彰

田島 孝文 議員



3月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数	3月10日(月)	22
3月 4日(火)	1	11日(火)	0
5日(水)	1	20日(木)	0
7日(金)	16	合計	40

編集後記

今議会は、新年度の一般会計予算をはじめ多くの重要な議案が審議されました。数年ぶりの広報編集委員会に委員長として、復帰し、四苦八苦し、読んでいただけるよう紙面を作成いたしました。また、議会でも可決し、工事も完了した越生駅を3月議会終了後、議員全員で視察を致しました。バリアフリーとなり、エレベーターや連絡通路の新設で利用者の利便性の向上が確認できました。また、もう一ヶ所、「山吹の里」水車小屋屋根の茅葺き葺き替え工事の完了も確認しました。

町民の皆様には議会の様々な事柄をお伝えできるよう努力してまいります。

(田島孝文・記)

委員長 田島 孝文
委員 吉澤 哲夫

浅野 訓正
宮崎さよ子
宮島サイ子
木村 正美
水沢 努

アドバイザー
議長 新井 康之